

祝辭演説

各種持別委員會の報告

本部報告

議事

役員選舉

開會の辭

開會の辭 大山郁夫

演説西西には宣言に掲げたる如き、いふにせば年
改修研究局が創立された時は善運實施の曉示
無產階級は如何にしても有効に行使すべき等
の無產政黨の指標に開會の調査研究の力を注

ひひひ我が本會は善運の通過にて今更一步を進み
これが実現の與件的計畫に着手しなければからなくな
つた從來の改修本會は本會持權階級の擴張を大さ
くおこなはれ無產階級の利害は考慮せぬうえ既
本政黨は其改修政策を掲げて民衆改修を行はと之のみ
を矢張り徳善の改修は徳善の階級的利益の外へ
出でし踏み出しえある。徳善は無產階級の制
度を基礎として改修を行はざるべく無產階級
が生れを疏せ渡すことは向う改修の勢力を毀滅
するの他に道はない。ある種の此の運動は時代の順
應である。徳善は善事大いに本會をよし長め
うることを仰詒である。